

会長 〒560-0085 豊中市上新田4-16-1-33 合原 一夫 06-6833-9227  
事務局 〒577-0054 東大阪市高井田元町1-14-2 岡本 至弘 06-6788-2796  
編集室 〒586-0039 河内長野市楠ヶ丘11-18 中川 良三 0721-65-0348  
HomePage担当 〒577-0054 大阪市住之江区南港中3-3-31-520 坪井 仁志 06-6613-2836

和7年4月(2025年) No.712

## 大阪・関西万博開幕に思う

会長 合原一夫

2025年4月13日、大阪・関西万博が開催されました。外国パビリオンでは、まだ工事が終わっていないところがあるらしい。建設労働者不足と建設資材高騰で建設費が値上がりし、発注側の入札に差があり過ぎて、建設業者が受注を敬遠した結果、何処も着工が遅れてしまったとか。

万博工事は、デザインの奇抜さと、外国人相手の仕事だけに通常の建設に比べ手間隙がかかるのは間違いありません。私は1970年大阪万博の建設に関わってきましたが、あの頃は利益を度外視しても受注したという、建設業者が多くいました。建設従業者も若く元気でした。

さて、テレビでは連日関西万博のことが報じられています。おおよその状況が判ってきました。どうやらスマホを扱えないと入場も難しいらしい。

QRコードを読むところで混雑、という初日のニュースを見てこれは私には無理だなあというのが第一印象。入場者は全員スマホ持っていて取り扱いができる、という前提で運営されているということ。現金も使えない、自動販売機もレストランも一切現金は通用しないということ。

現金支払が主義の私は、これでアウトです。おまけに三脚、一脚、自撮り棒などなども持ち込み禁止だとか。

1970年万博のときは、私も若かったし、自分も建設に携わってきましたので、期間中10回以上通いました。8ミリフィルムでたくさん撮影しました。親戚や関西以外の多くの知人、友人などもやってきて我が家に泊まり万博へと案内もしました。そしてEXPO'70関連のお宝というべき映像作品も今日へと伝え続けています。

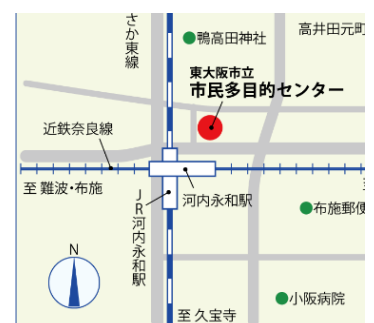
そこへいくと、今回の関西万博、現地へ行って撮影し、映像に残したとして、後世誰がそれを見られるだろうか、残り少ない家族も粗大ゴミとしてしか扱って欲しくないだろうし、と思うと“何だかなあ”とってしまうのです。

### 4月例会のお知らせ

■ 第4土曜日26日13時より:

新会場の東大阪市立多目的センターで開催します。

場所は地図を御覧ください。



## 3月例会レポート

難波市民学習センターでの令和6年度最後の例会は、春の暖かさが急降下したこの日、29日（土）午後1時より開催しました。通常は22日の予定でしたが、場所予約のトラブルで一週間遅れのこの日になったもので、日程変更で都合のつかなかった人が3名おられました。それでも15名の出席で、10本の作品ができました。

■ 運営担当：司会 合原、書記 岡本、YouTube 関係、中川、映写 江村、山本、  
記録 中川、受付照明 大久保、森下、宮崎の各氏

■ 出席者：生田、岩井、江村、大久保、岡本、合原、柴辻、高瀬、坪井、中川、西村カ、  
道下、宮崎、森下、山本の15名の出席でした。

■ 上映作品（今月の書記は岡本氏）

1. EXPO'75 坪井仁志 5分36秒 BD

（作者コメント）

沖縄海洋博へ親父と行った時の8ミリ映像を元に2019年に再編集したもの、大阪万博から5年後の1975年、私は20歳でした。2025年大阪万博が開催されます。その時私は70歳になっていました。

（書記コメント）

いよいよ、大阪関西万博2025が開幕を迎え、盛り上がりを見せてきた。そんな中、1975年に行われた沖縄海洋博の懐かしい映像を見せて頂いた。当時作者は二十歳、父親に連れられて、8ミリフィルムで撮影されたもの。美しい映像で残されていました。半世紀前の映像楽しく拝見しました。



2. 大堰川有情 高瀬辰雄 13分30秒 BD

（作者コメント）

丹波高地を源とする桂川は亀岡盆地を流れ、京都へと続く。この間上桂川、保頭川などと名前を変え、保誦経から嵐山渡月橋辺りまでは大堰川と呼ばれている。大堰川では四季を通じて、様々な催しが繰り広げられる。そのいくつかをまとめてみました。

（書記コメント）

京都は、保津川下りで知られる、保津峡から渡月橋を流れる大堰川で行われる四季折々の行事をまとめられたもの。優雅な舟遊びなど、しっとりとした映像詩が奥ゆかしさを感じました。10分くらいに縮めてはとの意見がありました。



3. おっさんの秘湯の会2 熊本・大分編 道下敏行 16分22秒 BD

（作者コメント）

2月24日～26日迄の三日間、勤めていた会社（帝人）の同僚と熊本・大分を旅した。私は一足先に早期退職したが、その他3人は今回、3月に退職するのでその記念も含めての旅である。温泉や温泉街、カラオケスナック、少し奇妙なお城などと楽しんだ三日間をドローン映像も交えて撮影編集した。

（書記コメント）

会社を退職した同僚4人の記念旅行をまとめられたもの。楽しんでいる様子がよく伺えまし



た。記念になりましたね。

4. 銭は天下の回りもの 柴辻英一 14分00秒 BD  
(書記コメント)

40年前にお作りになった作品だそうです。一人の紳士(作者)が拾った財布が次々と他の人に回っていくというお話。出演者は、皆さん映像仲間の面々、演技も流石です。柴辻さんと言えば、こういったドラマを構成するのがお得意の方で、出演者を集めて楽しい作品をたくさんお作りになっています。これからもこんな作品を期待しています。



柴辻さんは、大変お元気ですが、他の出演者の方は、天国にお召しになられているようです。

5. 蜷川実花展 with EiM 生田幸靖 10分10秒 USB  
(作者コメント)

京都市京セラ美術館で開催されている「蜷川実花展」を鑑賞。撮影が許可されていたので、スマートフォンで撮影。展覧会全体が異世界に迷い込んだような空間づくりになっており没入型体験のできる展覧会と言われています。



(書記コメント)

蜷川実花さんは、日本の女性写真家、映画監督で、クリエイティブディレクターとしても活動し、美術、芸術、映像、デザインなどのアートディレクションやインスタレーションを手掛ける。その展示会を鑑賞、撮影されてこられました。

6. 祭りに燃えるまち 合原一夫 12分50秒 BD  
(作者コメント)

岸和田だんじりを、昭和55年(1980年)当時の岸和田8ミリクラブの人達の招きで撮影した8ミリフィルム作品。市役所の屋上から俯瞰撮影できたことなど、今では困難なカットが懐かしい。特に当時18コマ/秒が普通だったのを36コマ/秒の高速撮影し、スローモーションを実現したことを喜んだ覚えがある。



(書記コメント)

大阪関西万博が開幕を迎えている。半世紀前の大阪万博は、1970年、それから5年後の今から45年前の作品の「岸和田だんじり」です。勿論フィルム作品。当時の面影をたっぴりと映像表現された作品に郷愁を覚えます。作者の若いころのコミカルなナレーションに新鮮さを感じます。現在の岸和田だんじり祭りはよく拝見しますが、古い作品はそれなりの良さを感じました。良いものはやはりいいですね。

7. 五十五年の時を越えて 江村一郎 8分00秒 BD  
(作者コメント)

今回は今しかないと言うタイミングでの提出となりました。北大阪急行が大阪万博への気運を盛り上げる為、旧会場線の一部を報道公開した。記事を見て地下鉄御堂筋線の先頭車両から撮影するも実際に撮れるか不安でしたが何とか成功。後はモノレールで万博公園に行く。





(書記コメント)

またまた、万博関連映像が続きます。55年前の大阪万博にタイムスリップ作品です。当時は私も、青春真只中、数回通ったものです。月の石を見るのに、5時間並んだような記憶があります。人生で、2回の大阪万博を体験できるのも幸せに感じます。6日の真夜中の、某局の番組に勝るものがありましたね。

8. 生駒縦走 山本正夢 10分20秒 BD

(作者コメント)

ちょうど去年の今ごろ桜の時期に訪れました。アップダウンが多く疲れしました。

(書記コメント)

生駒縦走は、いろいろなコースがあるようです。私市方面から生駒市方面まで相当歩かれましたね。お疲れ様でした。丹念に撮影されていました。お天気があまり良くなかったようで、山頂からの俯瞰が残念でしたね。野鳥など撮影されたら良かったと思いました。



9. OMC5月撮影会下見 中川良三 10分10秒 BD

(作者コメント)

令和7年度 OMC 撮影会の下見に、岡本副会長と行ってきた記録です。今回は祭りではなく関ヶ原の古戦場が題材となりますので、いろいろな古戦場巡りがあります。どのようなコースを撮影するかを事前に資料で確認し決めて頂ければ幸いです。



(書記コメント)

私も同行しましたが、つわものどもの夢の後と言ったようなところですか。名所旧跡などがあまり見当たりませんでした。撮影会シーズンは、初夏模様で天気が良ければ絶好の撮影季節だと思います。資料をしっかりと読んで構想を膨らませていけばよい作品が出来ると思います。年に一度の撮影会楽しみましょう。

10. 東大寺二月堂お松明 道下敏行 5分32秒 BD

(作者コメント)

一般的には奈良東大寺のお水取りで知られるお松明を撮影した。普段見ることのできないサイドからアングル、炎や火の粉の舞を堪能できる作品に仕上げた。

(書記コメント)

上手くまとめられました。アングルがいいですね。YouTube 作品としては拍手です。これを生かして、本格的な作品にされると公開用作品になると思います。頑張ってください。



#### ■ 中川良三会員が

第53回和歌山県アマチュア映像コンクールで

「和歌山県観光連盟会長賞」受賞されました。

題名 「近江高島撮影会の旅」13分

おめでとうございます。

